

物部川第3弾「プラごみ調査Ⅲ&清掃活動」

日時：令和6年6月2日（日）

主催：香美市こどもエコクラブ、物部川21世紀の森と水の会

後援：物部川清流保全推進協議会

参加：54名（12団体、7個人）

香美市こどもエコクラブ及び物部川21世紀の森と水の会の主催により、ごめん・なはり線香我美駅前の海岸で、「プラごみ調査Ⅲ&清掃活動」を実施しました。

最初に事務局からごみの収集・分別方法等について説明があり、今回は、ごみの種類（①ペットボトル、②プラ製容器包装、③その他プラスチック、④カン類、⑤ビン類）毎に、15分間ずつ時間を区切って、回収することとしました。

海岸に打ち上げられた無数のペットボトルや食品容器、トレイ、発泡スチロール他のごみを回収するのは気の遠くなる思いでしたが、時間を区切って行ったことで、テンポ良く作業ができました。

参加した香美市こどもエコクラブの皆さん20人は、それらのごみがどこからやってきたのかを観察し、想像を働かせながら、一生懸命回収していました。

ごみの集計結果発表では、回収したペットボトルの重量が約75キロ、1,960本。プラ製容器包装約50キロ、金属約25キロ、ビン類約15キロと、回収ごみ全体重量の約半分をペットボトルが占めるという結果になりました。

最後の感想発表では、他の場所での海岸清掃に参加した経験のある子どもから、ごみの傾向の違いについての考察が述べられるなど、継続した学習の成果を垣間見ることができました。詳しい活動報告は、7月28日（日）に開催予定の「よってたかって香美市でエコ！2024」で子どもたちから発表される予定です。



